

ネイティブシナピス・アルバ（ホワイトマスタード）シードチオグルコシダーゼ

Cat. No. NATE-0468

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ミロシナーゼは、多くの細菌、真菌、食用植物に存在し、特にアブラナ科（Cruciferae）に属する植物にも見られます。この酵素は、グルコシノレート基質のS-グルコシド結合を加水分解し、不安定なアグリコンを形成します。このアグリコンは、主に硫酸塩を失うことでイソチオシアネートに再配置されますが、チオシアネートやニトリルも生成されます。脂肪族および芳香族グルコシノレートの多くのイソチオシアネート生成物は、がんの化学予防特性を持っています。

用途 チオグルコシダーゼは、グルコシノレート含量のためのブラスカ種のスクリーニングを評価する研究で使用されました。チオグルコシダーゼはまた、アラビドプシス・タリアナにおける硫酸塩欠乏状態におけるオーキシンの負の調節役割を調べる研究でも使用されました。

別名 チオグルコシダーゼ; EC 3.2.1.147; ミロシナーゼ; シニグリンアーゼ; シニグレース; グルコシノラーゼ; チオグルコシドグルコヒドラーゼ; 9025-38-1

製品情報

種	シナピス・アルバ
由来	シナピス・アルバ（ホワイトマスタード）種子
EC番号	EC 3.2.1.147
CAS登録番号	9025-38-1
活性	> 100 ユニット/g 固体
単位定義	1ユニットは、25°CでpH 6.0の条件下でシニグリンから1.0μモルのグルコースを分生成します。

保管・発送情報

保存方法 -20°C